

令和8年度水稻定点調査 結果 丹波県民局丹波農業改良普及センター、丹波篠山市、JA丹波ささやま、兵庫県農業共済組合

設置場所	調査年度	移植日	草丈					茎数(本/株)					出穂日	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/株)	精玄米重 (kg/10a)	千粒重 (g)	
			6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期	6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期							
後川上 47.6株/坪	R8	5月3日	27.9	41.6				11.1	16.6										
	平年比	-4	103%	118%				143%	97%										
	平年	5月7日	27.0	35.2	55.8	81.2	100.6	7.8	17.2	22.8	23.0	22.7	7月28日	85.9	17.9	21.4	482.9	21.7	
般若寺 62.9株/坪	R8	5月20日	24.6	37.0				4.5	12.2										
	平年比	+13	90%	98%				51%	59%										
	平年	5月7日	27.3	37.9	59.9	84.3	105.1	8.8	20.8	26.8	23.1	22.5	7月26日	86.4	18.5	22.2	465.7	21.5	
本郷 43.1株/坪	R8	5月3日	28.8	46.6				9.7	14.8										
	平年比	-1	108%	137%				120%	106%										
	平年	5月4日	26.6	34.1	58.6	82.6	101.3	8.1	13.9	21.5	19.2	19.1	7月24日	81.7	18.6	19.1	438.4	22.2	
真南条中 36.7株/坪	R8	5月23日	28.6	39.9				4.8	10.5										
	平年比	+14	107%	104%				47%	49%										
	平年	5月9日	26.8	38.2	56.8	79.2	101.2	10.2	21.3	26.3	23.8	22.2	7月25日	81.9	18.8	21.3	391.9	22.3	
町ノ田 59.5株/坪	R8	5月6日	33.9	51.6				12.3	22.0										
	平年比	-2	114%	138%				127%	110%										
	平年	5月8日	29.8	37.4	58.8	81.1	103.0	9.7	20.1	24.1	20.1	19.6	7月25日	86.1	17.7	19.6	453.0	21.9	
川原 53.0株/坪	R8	4月24日	30.1	47.8				17.6	17.0										
	平年比	-17	120%	145%				260%	123%										
	平年	5月11日	25.2	32.9	52.8	80.2	99.3	6.8	13.8	20.1	20.3	19.8	7月28日	80.2	18.4	18.7	429.1	21.8	
上小野原 57.9株/坪	R8	5月16日	25.5	31.0				8.9	14.6										
	平年比	0	106%	97%				187%	112%										
	平年	5月16日	24.1	31.8	54.9	78.9	99.2	4.8	13.0	23.1	22.2	21.4	7月28日	81.2	18.6	20.4	381.0	21.7	
令和8年平均		5月9日	28.5	42.2				9.8	15.4										
対平年比		±0	107%	119%				123%	90%										
平年		5月9日	26.7	35.4	56.8	81.1	101.4	8.0	17.2	23.5	21.7	21.0	7月26日	83.3	18.4	20.4	434.6	21.9	

【6月15日調査】

6月15日の調査では、移植日の差が大きいため生育のばらつきが見られたが、全体平均で草丈は42.2cmで平年(35.4cm)と比べ119%と平年より高くなった。また、株当たりの茎数は15.4本で平年(17.2本)と比べ90%と平年より少なかった。この原因は、5月下旬に移植した定点で茎数が増加しておらず、6月に入って平均気温が平年並みになり、気温の寒暖差が大きかったことが考えられる。

除草剤の効果不足により、ヒエ、ホタルイ、クログワイの雑草の発生が見られた。病害虫については、大きな問題は見られなかったが、一部のほ場でイネミズゾウムシ等による葉の食害が見られた。

今後は浅水管理を行い分けつを促進し、目標茎数(1株あたり16~20本)を確保次第、中干しを行う。また、除草剤の効果不足で雑草が発生しているほ場は中後期除草剤で防除を行う。(除草剤の使用基準を順守すること)